

決算特別委員会

- ◎ 開催日時 令和元年10月21日（月） 9時59分～16時54分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 廣脇総合企画部長、江島総務部長、青木会計管理者、桂田企業庁長、宮川病院事業庁長、藤本代表監査委員、浅見監査委員事務局長および関係職員
- ◎ 議事の概要
 - 1 委員席の指定について
 - 2 審査日程について
 - 3 議第161号 平成30年度滋賀県一般会計および各特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
議第162号 平成30年度滋賀県モーターボート競走事業会計決算の認定を求めることについて
議第163号 平成30年度滋賀県病院事業会計決算の認定を求めることについて
議第164号 平成30年度滋賀県工業用水道事業会計決算の認定を求めることについて
議第165号 平成30年度滋賀県水道用水供給事業会計決算の認定を求めることについて
議第183号 平成30年度滋賀県モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分につき議決を求めることについて
報第8号 滋賀県基本構想の実施状況について
報第10号 平成30年度決算に基づく健全化判断比率について
報第11号 平成30年度決算に基づく資金不足比率について

(1) 決算概要

(2) 健全化判断比率および資金不足比率の報告

(3) 監査委員の決算等審査結果

(4) 滋賀県基本構想の実施状況報告

委員からは、内部統制制度と監査制度は重複する部分があると思うので、どのように調整して効率的に効果を上げていくのか考えてもらいたい、基本構想の総括について、県立近代美術館の記述では事実が書いてあるだけで施策の評価が一切書かれていないが、決算の審査をしているのでしっかりと評価しておく必要がある、目標設定のあり方についての総括が不十分である、県財政が厳しい中で4年間の総括としていろいろな角度からシビアに見て次に活かしていかないといけない、などの意見が出された。

(5) 部局ごとの審査

【総務部所管分】

委員からは、SDGsについては、県民意識調査で県民の皆さんの認知度が低いということがあり、学生への支援をきっかけに広めてもらいたいので、より一層活発な支援をお願いしたい、県と市町との税務事務の共同実施については成果が上がっていることを首長会議でも議題とするなど、早急に全市町と連携できないか、自治振興交付金は県の施策として市町から評価されており、県としてこの交付金を拡大するべきである、などの意見が出されたところである。

【総合企画部所管分】

委員からは、多文化共生事業について、より多くの言語での相談対応や情報発信を行うとあるが、希少言語を含めると100を超える言語になり限界があると思うので、日本語を勉強してもらう機会を各地域に数多くつくる方がよい、SDGsについては、県の事業や施策の展開に役立てるのは結構だが、SDGsそのものを事業にするようなことはどうか、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 審査日程
- 2 平成30年度滋賀県歳入歳出決算概要説明書
- 3 健全化判断比率および資金不足比率の概要
- 4 滋賀県基本構想の総括について
- 5 人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略の実施状況
- 6 滋賀県基本構想実施計画・人口減少を見据えた豊かな滋賀づくり総合戦略実施計画進捗状況
- 7 歳入歳出決算概要（普通会計）総務部
- 8 決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）総務部
- 9 決算特別委員会部局別資料（平成30年度滋賀県モーターボート競走事業会計決算）
- 10 平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）、平成30年度長期継続契約締結結果（7千万円以上）総務部
- 11 決算特別委員会部局別資料（平成30年度歳入歳出決算）総合企画部
- 12 平成30年度随意契約の結果（500万円以上の工事、物品、委託）総合企画部